

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4レベル(平均)	R3小5レベル(平均)	令和2年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	702	47,918	61.6	5-B	6-B	3
貴教育委員会	19	1,114	66.1	5-B	6-A	4

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	65.0	70.7
	図形	6	60.4	63.3
	変化と関係	7	61.2	64.6
	データの活用	6	56.1	60.5
評価の観点	知識・技能	23	64.3	68.6
	思考・判断・表現	9	54.8	59.6
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	14	61.8	64.2
	短答式	17	64.2	70.3
	記述式	1	14.5	19.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	3位数と2位数のわり算を計算する	3位数と2位数の除法ができる	○				○				○			87.1	2.5	91.9	1.2	4-C
1(2)	仮分数のひき算を計算する	仮分数の意味について理解し、計算することができる	○				○				○			93.8	0.6	95.5	0.2	2-A
1(3)	整数のたし算、ひき算、かけ算、わり算が混在した式を計算する	四則混合の計算ができる	○				○				○			73.0	0.5	83.6	0.1	5-A
1(4)	小数のかけ算を使って文章題を解く	小数の乗法を用いて、実際に求めることができる	○				○				○			77.8	1.8	81.1	1.1	4-A
1(5)	余りのあるわり算を計算する	余りのある除法を計算できる	○				○				○			31.1	5.8	34.4	3.2	8-A
1(6)	商が小数になるわり算を計算する	割り切れない除法を計算できる	○				○				○			31.0	2.7	36.8	1.2	8-A
2(1)	ある整数より大きい分数をすべて選ぶ	分数の大きさについて理解している	○				○				○			68.3	1.2	73.4	0.1	5-B
2(2)	文章を読み、その関係をもとに、1枚あたりの値段を求める	整数の計算を具体的な事象について用いることができる	○					○				○		50.2	8.0	56.6	3.9	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4レベル(平均)	R3小5レベル(平均)	令和2年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	702	47,918	61.6	5-B	6-B	3
貴教育委員会	19	1,114	66.1	5-B	6-A	4

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	65.0	70.7
	図形	6	60.4	63.3
	変化と関係	7	61.2	64.6
	データの活用	6	56.1	60.5
評価の観点	知識・技能	23	64.3	68.6
	思考・判断・表現	9	54.8	59.6
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	14	61.8	64.2
	短答式	17	64.2	70.3
	記述式	1	14.5	19.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
2(3)	わり算の計算をするときの工夫の仕方を書く	除法の性質について理解している	○				○				○			62.4	6.6	75.0	2.9	6-A
2(4)	複数の式で表される場面を1つの式に表す	問題の場面を、()を用いて1つの式に表す仕方を考えることができる	○				○				○			62.1	7.7	77.6	1.8	6-B
2(5)	じゃんけんの状況を、記号を用いた式で表す	数量を記号とした式を表すことができる	○				○			○				58.1	3.9	62.2	1.6	6-A
3(1)	1億より大きい数を数字で表したものを選ぶ	億の単位について理解している	○				○				○			91.2	0.6	92.4	0.2	3-B
3(2)	足りるかどうか見積もるときの考え方を選ぶ	具体的な場面で、概数を用い、目的に適した見積もりの方法を考えることができる	○				○				○			58.9	1.2	58.3	0.4	6-A
4(1)	分度器を工夫して用いて、180度を超える角の大きさを求める	量の加法性に着目し、180度より大きい角を分度器を用いて測ることができる		○			○					○		46.2	2.3	55.8	0.7	7-B
4(2)	2枚の正方形の重なり合った部分の面積を求める	正方形の面積の求め方について理解している		○			○					○		66.2	4.5	70.0	2.2	6-B
4(3)	1m ² と100cm ² の正方形を比較する	面積について理解している		○			○					○		37.6	7.4	39.6	3.1	8-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4レベル(平均)	R3小5レベル(平均)	令和2年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	702	47,918	61.6	5-B	6-B	3
貴教育委員会	19	1,114	66.1	5-B	6-A	4

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	65.0	70.7
	図形	6	60.4	63.3
	変化と関係	7	61.2	64.6
	データの活用	6	56.1	60.5
評価の観点	知識・技能	23	64.3	68.6
	思考・判断・表現	9	54.8	59.6
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	14	61.8	64.2
	短答式	17	64.2	70.3
	記述式	1	14.5	19.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
5(1)	説明に当てはまる四角形を選ぶ	ひし形について理解している	○				○				○			42.9	1.7	43.8	0.5	7-A
5(2)	展開図を組み立てたときに、指定された面と平行になる面を選ぶ	展開図が立体になったときの面の位置関係をとらえることができる	○				○				○			92.2	1.4	93.0	0.4	3-C
5(3)	空間にある点の位置の表し方で直方体の頂点の位置を書く	ものの位置の表し方について理解している	○				○				○			77.1	4.3	77.6	2.0	5-A
6(1)	基準量と比較量から、割合を求める	割合について理解している		○			○				○			80.8	3.3	84.9	1.4	4-A
6(2)	割合から、テープの長さを答える	割合をもとに比較することができる		○			○				○			59.9	8.0	66.6	3.1	6-A
6(3)	数量の関係をとらえ、基準量を求める	基準量の求め方が分かる		○			○				○			74.4	2.2	75.9	0.5	5-B
7(1)	まわりの長さが一定である長方形のたてと横の長さを表した表からわかることを選ぶ	二つの数量の関係について理解している		○			○				○			73.5	3.2	69.8	0.9	5-B
7(2)	比例関係にある表から、ある時点の水の量を答える	比例について理解している		○			○				○			81.2	6.1	89.3	2.2	4-A
7(3)	台形を並べたときの数と周長を△と□の式に表す	式を用いて変化の関係をとらえることができる		○			○				○			43.9	6.7	45.8	2.0	7-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4レベル(平均)	R3小5レベル(平均)	令和2年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	702	47,918	61.6	5-B	6-B	3
貴教育委員会	19	1,114	66.1	5-B	6-A	4

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	65.0	70.7
	図形	6	60.4	63.3
	変化と関係	7	61.2	64.6
	データの活用	6	56.1	60.5
評価の観点	知識・技能	23	64.3	68.6
	思考・判断・表現	9	54.8	59.6
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	14	61.8	64.2
	短答式	17	64.2	70.3
	記述式	1	14.5	19.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
8(1)	表からあてはまる数を求める	資料を分類整理し、特徴や傾向をとらえることができる				○	○				○			34.8	14.4	37.7	6.6	8-C
8(2)	2つの視点でまとめた表を読み取る	二次元表の読み取り方を理解している				○	○				○			70.9	9.2	77.9	3.1	5-A
8(3)	あるデータを折れ線グラフに表したものと、正しいものを選ぶ	折れ線グラフのかき方について理解している				○	○				○			73.5	7.6	78.4	1.8	5-A
9(1)	測定するデータを選ぶ	目的に応じたデータを収集できる				○	○				○			62.4	8.4	64.4	1.9	6-B
9(2)	主張に適合するグラフを選ぶ	データから特徴を読み取ることができる				○	○				○			22.2	10.1	25.2	2.7	8-A
9(3)	2つの折れ線グラフを対比して読む	2つの折れ線グラフを対比させ、グラフの特徴や傾向について考察することができる				○	○				○			72.8	11.3	79.4	2.4	5-A
10	2人が本を読み進めたとき、先に読み終わる方を選び、その理由を説明する	具体的な事象を伴って変わる2つの量に関連付け、根拠を明確に記述できる				○	○				○			14.5	15.2	19.7	3.1	8-A